

コメを頬張る子どもたち＝美浜町奥田で



無農薬米甘くておいしいね

美浜 農園が寄贈 3子ども食堂で活用

美浜町布土の出口崇仁農園が町社会福祉協議会に寄贈したコメが今月、町内三つの子ども食堂で活用されている。コメは農薬や化学肥料を使わずに育てた。

16日には、NPO法人チャレンジド(奥田)で開催の「ふあみりー基地」で提供された。日本福祉大社会福祉学部、子ども専修の野原紀恵教授ゼミの学生らが毎月第1、3木曜夕と最終土曜昼に運営している。

この日は、甘み、うまみが強いと評判のコメが進むようにと、唐揚げを作った。オリーブオイルでさっぱりと仕上げたニンジンのサラダも添えた。親子連れら約

30人が訪れ、上野間小1年さん(6)は「普通のおコメより大きかった。おいしかった」と笑顔だった。

メニューを考案したいず

れも4年の小笠原にこさん(21)は「偏食の子もいつもよりバランス良く食べてくれた」、山下咲桜さん(22)は「いつもと違う甘さがあった。みんながおいしいと

言ってくれて作りがいがある」と話していた。

24日夕の称名寺(河和)、26日夕の髪遊(奥田)の子ども食堂でも提供される。

(石井豪)